

## 2 波及事故を発生させないために

### 区分開閉器の主な点検

【点検項目】・外観点検

【確認内容】・区分開閉器本体の発錆はないか  
・区分開閉器上部に営巣はないか  
・充電部と樹木との離隔はよいか  
ほかにも様々な点検ポイントがあります。



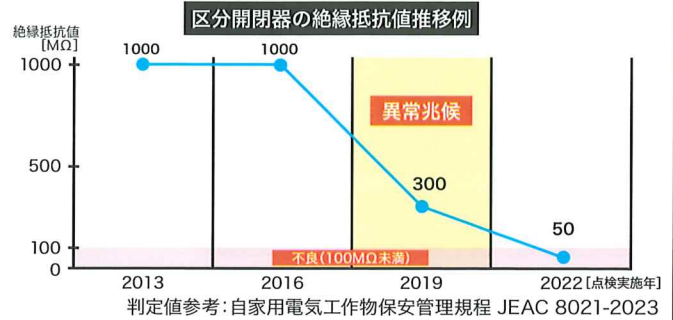
①発錆

②営巣

③樹木接触

【点検項目】・絶縁抵抗測定試験

【確認内容】・区分開閉器本体の主回路端子  
大地間の絶縁抵抗値はよいか  
・地絡継電器の制御線  
大地間の絶縁抵抗値はよいか



上記のほか、地絡継電器※連動試験を行います。この試験では、異常が検出された際に地絡継電器が動作し、区分開閉器が適正に開放されることを確認します。

※地絡継電器とは、地絡事故時に設定された地絡電流を検出した場合、開放させる保護装置です。

- 点検、測定および試験の結果、異常が見受けられた場合、事故発生時に付近一帯を停電させるおそれがあるため、すみやかに改修いただくようお願い致します。
- 更新推奨時期※を迎えた場合、機器の取替を検討しましょう。

※更新推奨時期: 高压交流負荷開閉器(区分開閉器)屋外用10年【参考:(一社)日本電気工業会「汎用高压機器の更新のおすすめ」(2019年3月)】

## 3 波及事故が発生したら…

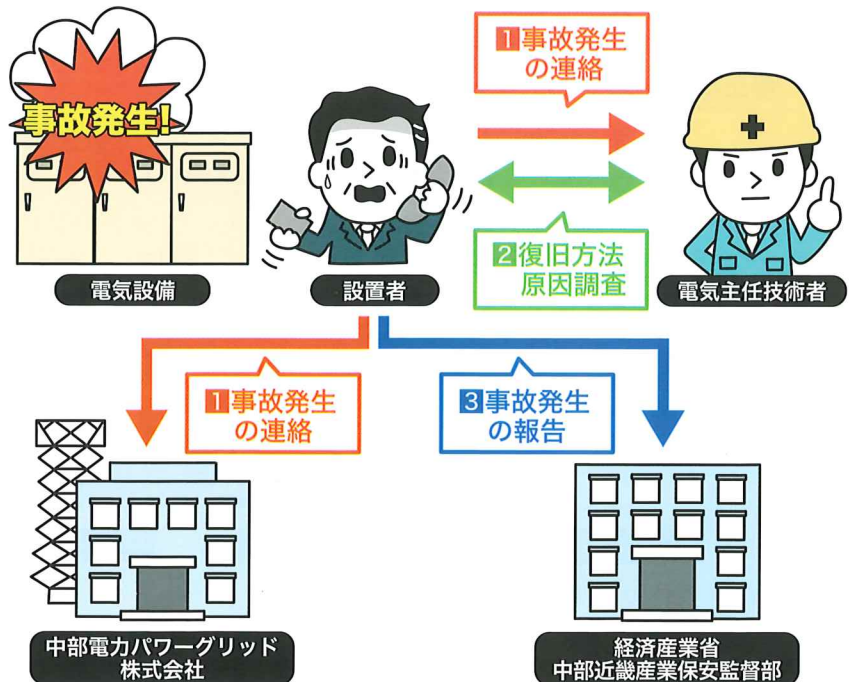
### 波及事故が発生したときには

1 電気主任技術者および中部電力パワーグリッドへ至急連絡※1しましょう。  
※1緊急時に備え連絡体制を整備しておきましょう。

2 電気主任技術者と復旧方法や原因調査について相談しましょう。

3 規則※2に基づき、経済産業省中部近畿産業保安監督部へ  
24時間以内に速報を提出、  
30日以内に電気事故報告書を提出しなければなりません。

※2電気関係報告規則 第3条



自家用電気設備事故防止対策連絡会

協賛

経済産業省 中部近畿産業保安監督部  
(一社) 中部電気管理技術者協会  
(一社) 日本配電制御システム工業会中部支部

(一財) 中部電気保安協会  
電気安全中部委員会

中部電力パワーグリッド株式会社  
中部電気工業組合連合会

(一社) 日本電設工業協会 東海支部  
(公社) 日本電気技術者協会 中部支部

(順不同)